

秋 歯 技

発行
No.66
2016年3月12日

秋 田 県
歯 科 技 工 士 会
(一般社団法人)
広 報 部

一般社団法人秋田県歯科技工士会 創立60周年記念大会

〈と き〉 平成27年10月4日(日)
〈と ころ〉 アキタパークホテル

記念式典

平成27年10月4日、アキタパークホテルに於いて記念式典を挙行しました。ご多忙の中、ご列席をいただきました多くのご来賓と会員の皆様には、心より感謝を申し上げます。

現在の執行部、また実行委員として準備を進めるにあたり、諸先輩がいかにか歯科医師会、歯科衛生士会、県行政との連携をし、多大なるご支援を受けながら、これま



での歴史を作ってきたかを改めて
知ることとなりました。
そして今回も、中でも組織活動
に弛まぬ努力を捧げてこられた
方々が表彰されました。

当日は物故会員への黙禱に始まり、今野会長の式辞、ご来賓の方々からご祝辞を賜り、佐々木順也常務理事がまとめあげたスライドにて、60年の歩みを振り返り、4名の表彰式、祝電披露という流れで進み、式典を終えました。

私たちはこれまで先人たちが築いてきたものを受け継ぎ、そしてこれからも止まることなく歯科医療による健康増進と、理想とする環境や社会を目指していかなければなりません。そのためには変わらず各界、各層のご理解とご指導、



ご支援が必要
不可欠であり
ます。

今後とも感謝を忘れず、
年表に胸を張れる新たな歴史を刻み込む
ことのできる

ように、「チーム」一丸となつて邁進していったらと思えますので、どうぞよろしく
お願い申し上げます。

最後に、10月17日に福岡市にて開催された日技創立60周年大会において、本県から3名の方が表彰されました。以下に受賞者を紹介いたします。

◆日技創立60周年大会において

《厚生労働大臣表彰》

松田博光氏

岩澤 毅氏

《日技会長表彰》

酒樹 栄氏

◆県技創立60周年大会において

《日技会長感謝状》

袴田康廣氏

柿崎勇機氏

《県技会長表彰》

鈴木 精氏

佐藤 仁氏

秋田県歯科技工士会創立60周年記念大会



六十周年を迎えて

会長 今野 悟



今年はや暖冬で雪も少なく、皆様におかれましては穏やかに過ご

ごしのことと拝察いたします。また、日頃本会の会務、運営に對しましてご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会は昨年創立60周年を迎えることができました。記念大会は、日技杉岡会長をはじめ国会議員、県行政、関係団体の皆様のご出席を仰ぎ執り行われました。また、今年1月31日には、念願でありました桑田正博先生をお迎えしての特別講演会も開催できました。前日には桑田先生を囲んで60周年受賞者祝賀会と懇親会を開きました。この模様は、桑田先生のおはからいで『日本歯科新聞』に掲載されました。

改めて思われました。人間でいうと還暦を迎えた節目のこの時期に、会長として関わられたことを大変光栄に思っております。一連の行事がつつがなく行われたことに安堵するとともに、これは理事や実行委員の方々の多大なご協力なしにはできなかったことと、改めて感謝申し上げます。

今年2年に1度の保険点数の改定があります。パラジウムの価格の高騰や金属アレルギー等を考慮しての金属はずしが進んできました。この1月からはファイバーポストが新たに保険導入され、金属アレルギーの患者さんに限りCAD/CAM冠の大白歯への導入やブリッジの支台に限り第一小臼歯の前装の導入が決定しました。

また、かねてより我々が要望しておりました全国統一国家試験が、今年の2月28日に実施されました。これによって教育レベルの

基盤が形成され、どこの学校でもそれに向けての同じようなカリキュラムの教育になっていくものと思えます。

これからCAD/CAMの需要がますます増えていくので、それに伴いオペレーターを養成する授業も充実してくることでしょう。

我々技工士もアナログからデジタルへの時代の変化に対応し、患者さんの要望に応えるべく研鑽を重ね、努力していかなければならないと思っております。

最後に諸般の事情により広報の発行が久しぶりになってしまいましたことをお詫び申し上げます。

日本歯科新聞 2016年 第1914号



秋田県歯科技工会 今野 悟 秋田市の秋田キャット野哲会長は創立60周年記念特別講演会「スルホテルで開いた11写念の特別講演会を1月31日真。桑田氏は治療の要選そ日、講師に愛歯技工専門学。桑田氏は治療の要選そ校名を校長の桑田正博氏をしてこれからの歯科をえ

2月16日

日本歯科新聞

2016年 (平成28年)

＜発行所＞ 日本歯科新聞社
〒101-0001 東京都千代田区千代田二丁目101-1
FAX 03-3233-1175
〒101-0001 東京都千代田区千代田二丁目101-1
FAX 03-3233-1175

創立60周年で講演会

秋田県技

また30日には、昨年10月4日に行われた異技60周年式典で表彰された4氏と、昨年10月17日に行われた白技60周年式典で表彰された3氏の祝賀を兼ねた「桑田先生を囲んでの新年会」が同ホテルで開かれた。

今野会長、桑田氏のあいさつに続き、出席の受賞者にお祝い花束が贈呈された。受賞者代表として、厚生労働大臣表彰の松田博光氏が謝辞を述べた。

他の受賞者は次の通り。

- ▽厚生労働大臣表彰 岩澤毅氏▽日技会長表彰 酒樹宗氏▽日技会長感謝状 梶田康廣氏、柿崎勇樹氏、梶田康廣氏、鈴木精氏、佐藤仁氏

日本歯科新聞2月16日掲載記事

特別記念講演会

テーマ

『治療の変遷、そしてこれからの歯科を考える』

講師：桑田 正博 先生

〈と き〉平成28年1月31日(日) 〈と ころ〉秋田キャッスルホテル

創立60周年

記念特別講演

会にふさわし

い講師として

昨年、桑田正

博先生に依頼

したところ、

快諾いただき

ました。ご多

忙のスケジュール

ルの中間を

割いてくだ

さったおかげ

で、県外から

の技工士を含

め、多くの会

員や歯科医師の参加のもと開催す

ることができました。

ご存知の通りセラミストの第一

人者であり現在79歳の桑田先生で

すが100歳までの将来設計を立てて

技工の発展に意欲的に活動されて

いる姿は敬服するばかりでありま

す。

若かりし頃のバイタリティ溢れ

る行動力と熱意を持って技工に取

り組んできた話から国内外での出

会いで得られた著名なDr達との貴



重なる経験を経て、海外を精力的に

廻るお話は、今後の技工の糧とな

り、生かしていけると参加した皆

が感じたことでしょうか。

「人は生涯のうち逢うべき人には

必ず逢う。しかも一瞬早かりもせ

ず遅かりもせず」

この言葉が心に沁みました。

前日海外から帰国したばかりで

疲れているにもかかわらず冬の秋

田に足を運んでくださった桑田先

生ありがとうございます。

(佐藤 仁)

★受賞者祝賀会・懇親会

桑田先生記念講演会の前日(1

月30日)、60周年式典において表彰

された方々の祝賀会と桑田先生を

囲んでの懇親会が開催されました。



会長と桑田先生のあいさつに続

いて受賞者に祝いと花束が贈られ

ました。受賞者を代表して松田博

光氏がお礼のスピーチをし、引き

続き名誉会員の奈良知氏の乾杯の

後祝宴に入りました。

この度は、桑田先生ゆかりの県

外の方々も参加され、会員と交流

を深める良い機会となったよう

でした。また、先生は以前生涯研修

講師として来秋されたこともあ

る、とのことで昔話に花が咲き、

終始和やかな会となりました。



講演会

秋田県歯科技工士会60周年記念講演会が、日本歯科技工士会会長杉岡範明氏を講師に、『共に語ろう！歯科技工士のこれから』の演題で開催されました。

講演は、講師の生い立ちから始まり、現在の18歳人口が大正15年と同じであるとお話があり、歯科技工士の高齢化と相対的な人口減少の中、若年層が魅力を感じる職種でなければならぬと述べられました。また、歯と目のケア(義歯や眼鏡の装着率)で国の発展度合を知ることができることも述べられました。これらのことを踏まえ、正しいデータを正しく理解すること、冷静に広い視野で物事に対応していくことの重要性を説かれました。

日本歯科技工士会の戦略と戦術、いわゆる日技新発展『7』プランの実行による組織の新たな価値創出に理解を求めるとともに、必ず実行するという揺るぎない意思の強さが感じられました。

(福士 省治)



祝賀会

祝賀会は、講演会・式典とは別会場にて行われました。

当日私は撮影班を担当していたので、ゆつくりと楽しむことが出来なかったのは残念でしたが、会場の雰囲気や出席者の笑顔を写真という形で残すことが出来たので良かったです。

秋田舞妓さんの登場もあり、会場の雰囲気も一気に華やかになり、艶やかな舞いで祝賀会を盛り上げてくれました。

普段、交流のない地区の方々の会話もあり、とても楽しい時を過ごすことが出来ました。

(真坂 嘉徳)

秋田県歯科技工士会創立60



◆受賞者プロフィール

【厚生労働大臣表彰】

◎松田 博光



昨年、歯科技工士法及び日本歯科技工士会創立60周年記念大会において岩澤

氏（日技推薦）と共に、厚生労働大臣表彰を拝受いたしました。この場を借りて秋田県歯科技工士会会員の皆様にご報告とお礼を述べさせていただきます。式典が福岡市だったこともあつて短い時間でしたが思い出深い旅行にもなりました。これらのことは日本歯科技工士会という組織があつての事で、ありこの会員組織の大切さを改めて感じてきました。この度の受賞において会員の皆様のお力添えとご厚情に心より感謝申し上げます。次第です。

◎岩澤 毅



日技創立60周年にあたり、厚生労働大臣表彰を受章いたしました。現在は、

公益日技、日技連盟での活動が主となっており、歯科技工士の社会的地位向上に努力して参ります。

【日技会長表彰】

◎酒樹 栄



福岡で開催された歯科技工士法制定及び日本歯科技工士会創立60周年記念式

典において、県技推薦により日技会長表彰を受賞する栄誉を得ることができました。執行部・会員皆様のお陰と心からお礼申し上げます。県技役員として27年余り技工士会に携わってきましたが、これからも微力ながらお手伝いしていきたいと思っております。本当にありがとうございます。

【日技会長感謝状】

◎袴田 康廣



この業界に入ろうと思ったのは18才の時でした。日大の技工士学校のパンフレットを目にし、「これだ」と思っ

たのです。以来43年間。いろいろな出会いがあり別れがあり、たくさんのお思い出を刻んできました。それだけで良かったのですが、まさかこのような感謝状をいただけるとは思っていませんでした。自分が何をしてきたのかよりも、只々周りの仲間のおかげにいただいた事のみが思い浮かびます。本当にありがとうございます。今後も今までどおり自分らしく地道にがんばっていかうと思ひます。

◎柿崎 勇機



この度の日技会長感謝状受賞にあたり、県技役員、県南会員の皆様に深謝いたします。これからも会の行事に協力していきたいと思ひます。ありがとうございます。

【県会長表彰】

◎鈴木 精



10月4日にアキタパークホテルで挙行された秋田県技創立60周年記念大会におい

て県技会長表彰を頂き、本当に有難くうれしく思っております。また、1月30日・31日に秋田キャッスルホテルで行われた桑田正博先生の講演会・懇親会の席上でも受賞セレモニーを行って頂き、本荘由利支部設立当初からの会員の皆様とともに喜びを分かち合い、感謝したいと思ひます。今後も歯科技工士会が、歯科医師、歯科衛生士と連携し、歯科界の発展に微力でも寄与できる様、精進して参りたいと思ひます。有難うございました。

◎佐藤 仁



この度、秋田県歯科技工士会会長表彰を受賞させていただきました。専門学校を卒業しこの業界に入って36年、諸先輩たちに言われるままに入会しご指導、ご鞭撻をいただきながら支部、県の会務に携わる事が出来ました。今後も技工士会の発展と後輩たちがより良い生活環境のもとで業務に就けるよう微力ながら貢献できるようにあらためて思う受賞となりました。ありがとうございました。

献血ボランティア

平成28年2月7日(日) AM 10:00~PM 4:00 大曲イオンショッピングセンターにて、秋田県歯科技工士会による献血推進ボランティアが行われました。

今年の冬は積雪量が少なく、この日は快晴に恵まれ多くの方が来店していました。

10時、裏の搬入口に14名の会長含め会員並びに協力者が集合しました。長丁場ながらショッピングセンター内の各出入口、献血受付周辺に位置取りし、店内にいる買い物客に献血の協力を呼びかけました。

例年この季節は風邪など体調を崩す方が



多く、さらに今後は流行が遅れているインフルエンザも影響してくることから、



献血の協力が全国的に少なくなってきたことが予想されています。

技工士会会員が協力し献血の呼びかけとともに歯科技工士の仕事内容をアピールする機会を設けるイベントとなっています。献血受付会場には技工物の展示コーナーが設けられ献血の協力者、店内を行きかう方々の目を止めていました。

この日の献血者は会員並びに会員の呼びかけにより44名ほどの献血の協力を得られました。献血車はショッピングセンター裏駐車場に位置しているため分りづらいこともあり、声掛けの大切さを身にしみました。

子供らに安定した人気キャラクター「スギッチ」、献血センターのマスクットキャラクター「ブ

ラットマン」の助っ人もあり用意した日技ティッシュペーパーは時間内に配布を終えることが出来ました。来年度もさらに献血呼びかけの協力と、献血協力者が上回るよう期待したいです。

(荒川 大祐)

大森山動物園での 技工フェア

『歯と口の健康週間』中の昨年6月7日、大森山動物園において、歯科医師会・歯科衛生士会のご協力をえまして技工フェアを開催しました。今回で3回目となりますが、今年も好天に恵まれ、歯科相談コーナーとブラッシング指導には70名余り、手型採取コーナーには118名の方々が来てくださり、大変盛況でした。さらに、新聞やテレビのニュースなど、マスコミにもとり上げられ、永年におたつてやってきた我々の活動も世間に浸透してきたものと思っております。



地区だより

【中央地区だより】

皆様お久し振りでございます。

去年は7月5日に土崎の蒼龍寺で、ヨガと写経の講習会を行いました。最初は、ヨガなんか簡単だろうとなめていたのですが、始まった瞬間に日頃の運動不足を痛感しました。また周りからは、おじさんのうめき声が聞こえてきて皆同じだなと苦笑しました。



写経は初めてやりましたが、心が落ち着く気がしました。またリクエストがありましたらやりますので、ご一報下さい。

この時の様子がYouTubeにあがっていますので、見て下さい。

<https://youtu.be/0mCa9Lxz7o>
今年も学術的な講習会も企画す

る予定なので、その時はよろしく願います。

レクリエーションでは、いつも夏に行っていた恒例のBBQを、スタッフ不足のため、行うことが出来ませんでした。今年はまだはっきりしていないのですが、出来るだけ何かをやって行きたいと考えておりますので、決まった際には、皆さまのご参加よろしく願います。

また、12月5日にはいつもの山王焼肉わかばで、忘年会が行われ、高級神戸牛をなんと私が当ててしまいました。

年々参加人数が減って来ておりますが、何かの企画の時には、久しぶりの方もお顔を見せてください。

今年も中央地区をよろしく願います。

(佐々木 秀行)

【県南地区だより】

日ごとに暖かくなり、秋田の長い冬を越えたことを実感する日々です。今年の県南は例年の豪雪の

姿はなく、過ごしやすい冬でした。

平成27年の県南支部は、加藤塾の全国大会への協力があつた26年に比べると穏やかな1年でした。

1月は、前年加藤塾があつたという事で恒例の新年研修会を行わずに、新年会のみを行いました。

2月には、大曲イオンで県の事業である献血ボランティアを行いました。70人近い方が献血してくださり大盛況で終わりました。

7月には、湯沢市の「シャイントピア皆瀬」で義歯ネーム入れ事業を行いました。湯沢雄勝歯科医師会との協賛事業で、歯科医師と共に36名、73個の義歯に名前を入れました。今年も行う予定がありました。

ますので、中央、県北からの参加もお待ちしております。

10月には、県南講習会という事で、中央地区会員の荒木美里先生を講師に迎え、ヨガのレッスンを頂きました。やってみると体がスツキリして、良い経験になりました。

今年の1月は、新年研修会という事で、東成瀬村のジュネス・デンタル・クリニック院長小菅一弘先生をお迎えして「超高齢化社会を目前にした補綴治療」というタイトルでお話ししていただきました。

その後の新年会の際に、「日本歯科技工士会感謝状表彰」を受賞された柿崎勇機さんと、「秋田県歯科技工士会会長表彰」を受賞された佐藤仁さんの祝賀会も行いました。



平成28年もいろいろな事業を計画しておりますので、よろしくお願いたします。

(佐々木 順也)

【能代山本地区だより】

平成28年2月、全国的に暖冬のせいか能代でも例年に比べ雪がとでも少なく過ぎしやすすい日々を送っています。

27年度事業の始めとして、7月18日レクリエーションを行いました。毎年恒例の『港まつり能代の花火』を観賞しました。朝から雨模様で開催が心配されましたが、夕方近くには小雨になりましたが、楽しく時間を過ごすことが出来ました。

8月29日には、能代市元町「シヨートステイキずな・老人ホーム胡蝶蘭」へ、入れ歯ケース100個、入れ歯洗浄剤4箱を贈呈しました。入居者の皆様には大変感謝され、帰りには笑顔で見送られました。

10月4日秋田県歯科技工士会60周年記念大会において 前支部長



の袴田康廣氏が日本歯科技工士会会長感謝状表彰を受けられました。能代山本地区から表彰者が出たことに、会員皆で喜びこれまでの長年支部長を務められたことに改めて感謝しております。

これから新年度に向けて能代山本地区では、役員改選の年です。いつも地区会議や地区総会に出席する会員に役員に成ってもらっている状態ですが、皆さんの協力、

支援を受けながら組織として運営出来るように頑張っていきたいと思っております。

(栗山 省平)

【本荘由利地区だより】

今年に入ってから、小野専務と地区の活性化と研修会の内容について、電話で話し合いました。どうしたら地区が活気づくか、どんな研修会を企画したら喜んでもらえるのか……

今は昔のように、「飲む」と言えば無条件で集まる時代でもないですし、研修会も、その瞬間にその人が興味のある内容でないと、参加しない傾向になってきたかと思われます。それに、小さな地域だと予算的にも限界があります。

仮に、頑張つて講師を招いて大々きな研修会にしたとしても、今度は出席数が気にかかってきます。

こういった問題を解決できるカンプル剤はないものかと、日技役員である岩澤毅氏に、全国的に興

味深い活動を行っている地域の話を聞いたことはないかと伺ってみても、どうやらどこでも同じような問題を抱えている様子でした。実は数年前、私も一人で悩んでおりましたが、結局のところ、行事は身の丈に合ったものしかできないですし、会員の家庭環境によつては参加したくてもできない事情もあることでしょう。

いま、新入会員の期待感がまだまだあまり見込めないうちは、支部長としてはどうかとも思いますが、参加者がゼロでない限り、今はこれでいいのかもしれないと思うようになりまました。もちろん、いつまでもこのままという訳にもいかないのは承知しております。

会員一人一人についても、ただ会費を払っているだけというもつたいないことはしてほしくないのです。技工士会にどんな価値観を見出すのか考えていただき、執行部も支部長会議のようなものを企画できたら、そこで皆と話し合う機会をもてたらいいなと思っております。

(渡辺 倫史)

選 挙 告 示

任期満了に伴う平成28年度役員改選の時期を迎え、選挙規定第3条及び8条による選挙管理委員会を設置を1月9日開催の理事会において決定しましたので、ご連絡いたします。また、役員候補の推薦を選挙規定に基づきお願い申し上げます。

*推薦候補者の締切日

平成28年4月30日

*選挙予定日

平成28年5月22日(予定)

通常総会時

*立候補届出先

県技事務局又は選挙管理委員まで

◎委員長 佐藤 仁

◎委員 今野 恵豊
藤盛 正伸

飯坂 俊哉
鈴木 精

会 員 動 向

◇新入会者

・加賀谷 彰人さん

(かがや あきひと)

【県南地区】2014年3月入会

勤務先：さくら歯科河原田

矯正歯科

・佐藤 裕子さん

(さとう ゆうこ)

【県南地区】2014年4月入会

勤務先：サブラトリ

歯科技工研究所

・齋藤 恵里さん

(さいとう えり)

【本荘由利地区】2014年7月入会

勤務先：あらまち歯科医院

・長谷部 佳緒里さん

(はせべ かおり)

【本荘由利地区】2014年7月入会

勤務先：五味デンタル

クリニック

◇結婚

田口 勇樹さん【県南地区】

◇出産

・佐藤 公亮さん 裕実子さん

【県南地区】

お子さんの名前

詩勇(しゆう)ちゃん

・高橋 慶彦さん

【中央地区】

お子さんの名前

悠(はるか)ちゃん

※会員・会員の妻が出産された場合、日技からもお祝い金が出ただけです。(一子につき2万円)申請は事務局まで!!
お忘れなく!!

事務局より

☆勤務者から自営者になられた方

☆自営者の方で廃業された方
➔必ず事務局にご連絡ください。

☆自営者の方へ!

事業所会費

(個人事業者 月1,200円、
法人事業者 月2,500円)
は、「1月1日現在事業者であれば、その年の4月分～翌年3月分まで納入対象」となります。

【例】H28.1.1の時点で自営者の方

H28.3月に廃業しても、H28年度(H28.4月分～H29.3月分)は事業所会費がかかります!!

